ぼかもじゅうた

-Project DIVA -
MODULE

VOCALOID
fanbook

まえがき

こんにちは、初めましての方は初めまして！冬音と申します。
この本をお手に取って頂きありがとうございます！

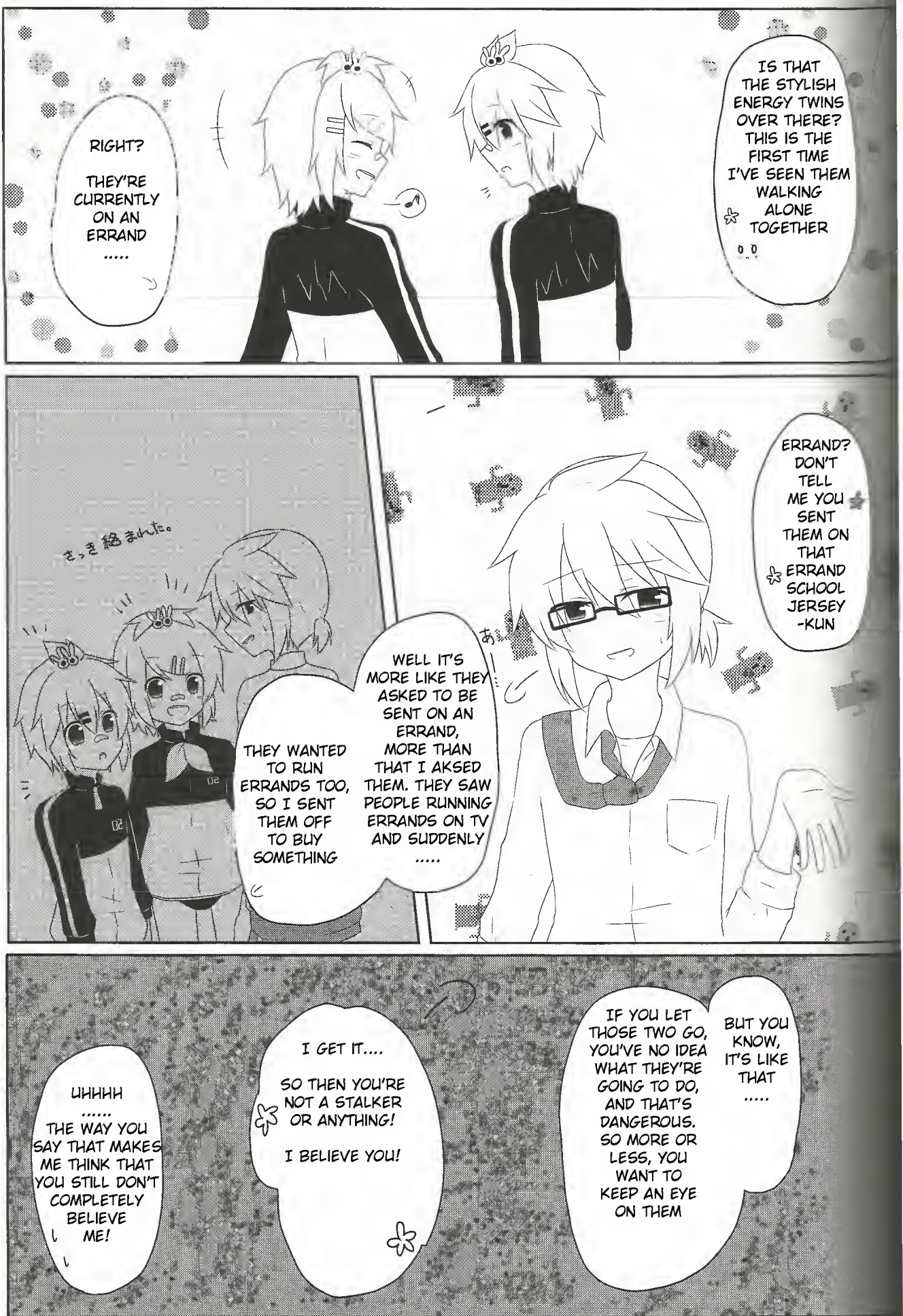
鏡音モジュールちゃん達で描き始めてから早くも4回目となりました。
新しいモジュールを導入しようしようと思いつつ結局いつものメンツで
またお前か状態から抜け出せません／(^o^)＼ﾀｽｹﾃ
自分の中でのモジュール毎の性格が固定されてきている子はやっぱり
動かしやすいので、ついつい”いつもの”って感じに……。
そしていつもスタエナちゃんたちの鼻の絆創膏を描き忘れてしまいます。
あとレンくんの方（スタエナし）のピン留めを黒くするのを忘れたり。
いつものモジュたちだと多少手癖で描いてしまう所があるので、
逆に新しい子を導入した方がちゃんと描けるのでは…と思う今日この頃。

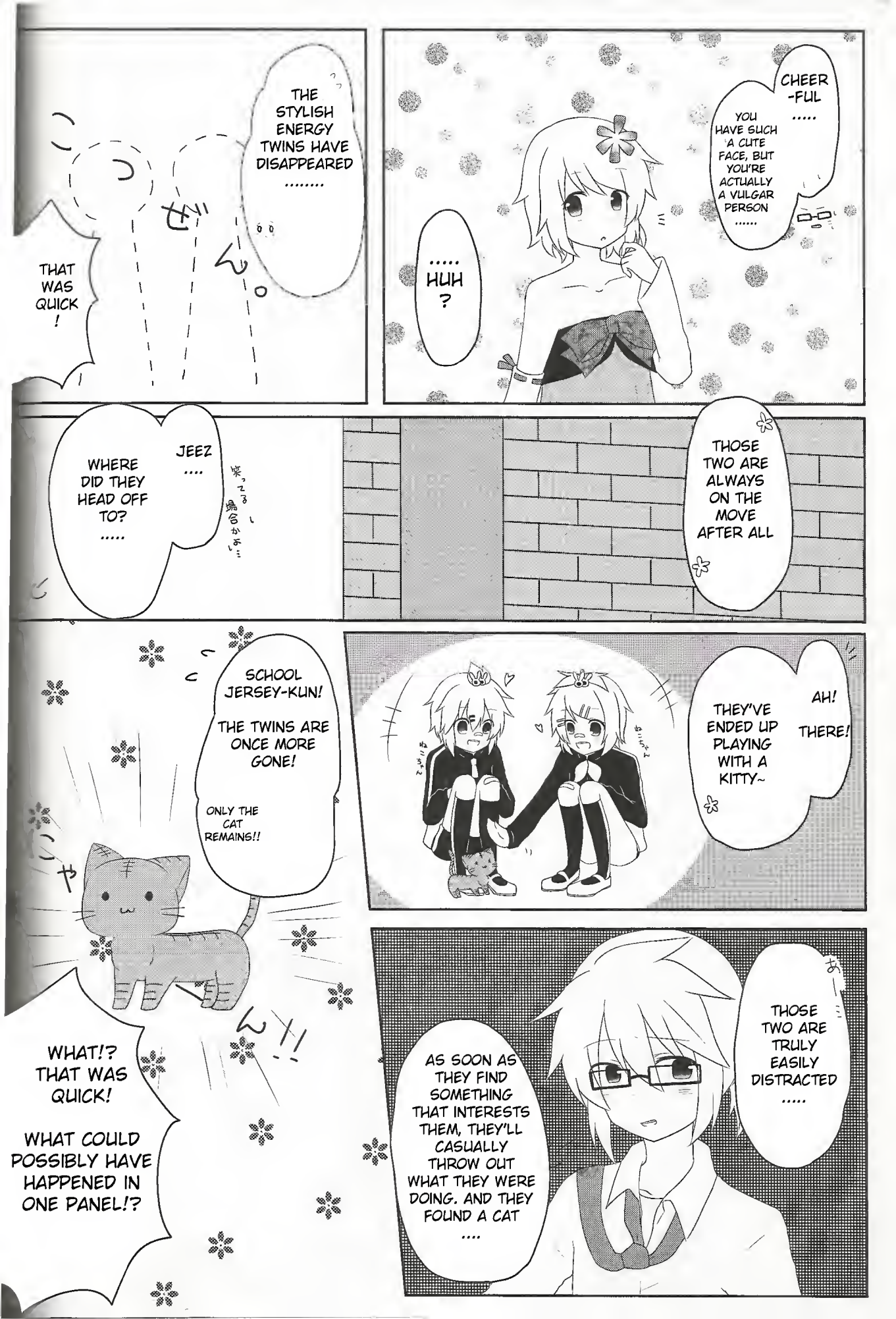
そんなこんなで、今回もスクジャ／チアフル／スタエナと代わり映えしない
モジュールたちになっておりますが、少しでも楽しんで頂ければ幸いです。

またどこかで機会がありましたらその際はよろしくお願いします！
それでは！

C.90　冬音

HUH ..... ?
IS THAT YOU OVER THERE? SCHOOL JERSEY-KUN ?
OH, CHEER -FUL
WHAT ARE YOU DOING IN A PLACE LIKE THIS?
BEING A PEEPING TOM?
!?
THAT KIND OF TALK IS MISLEADING!
PLEASE STOP IT!
BUT HIDING IN THAT SHADOW, WHAT EXACTLY ARE YOU DOING?.....
DON'T GET ME WRONG, IT'S MORE LIKE ..... PARENTAL LOVE, OR MAYBE OLDER BROTHERLY LOVE? .....
WELL.... CHEERFUL, WANNA HAVE A LOOK?
?
ひょこっ


IS THAT THE STYLISH ENERGY TWINS OVER THERE? THIS IS THE FIRST TIME I'VE SEEN THEM WALKING ALONE TOGETHER
RIGHT? THEY'RE CURRENTLY ON AN ERRAND .....
ERRAND? DON'T TELL ME YOU SENT THEM ON THAT ERRAND SCHOOL JERSEY -KUN
あー
WELL IT'S MORE LIKE THEY ASKED TO BE SENT ON AN ERRAND, MORE THAN THAT I AKSED THEM. THEY SAW PEOPLE RUNNING ERRANDS ON TV AND SUDDENLY .....
THEY WANTED TO RUN ERRANDS TOO, SO I SENT THEM OFF TO BUY SOMETHING
さっき終まれた。
BUT YOU KNOW, IT'S LIKE THAT .....
IF YOU LET THOSE TWO GO, YOU'VE NO IDEA WHAT THEY'RE GOING TO DO, AND THAT'S DANGEROUS. SO MORE OR LESS, YOU WANT TO KEEP AN EYE ON THEM
I GET IT....
SO THEN YOU'RE NOT A STALKER OR ANYTHING!
I BELIEVE YOU!
UHHHH .....
THE WAY YOU SAY THAT MAKES ME THINK THAT YOU STILL DON'T COMPLETELY BELIEVE ME!


THE STYLISH ENERGY TWINS HAVE DISAPPEARED .....
THAT WAS QUICK !
CHEER -FUL .....
YOU HAVE SUCH A CUTE FACE, BUT YOU'RE ACTUALLY A VULGAR PERSON .....
..... HUH ?
JEEZ ....
WHERE DID THEY HEAD OFF TO? .....
THOSE TWO ARE ALWAYS ON THE MOVE AFTER ALL
AH! THERE!
THEY'VE ENDED UP PLAYING WITH A KITTY~
SCHOOL JERSEY-KUN!
THE TWINS ARE ONCE MORE GONE!
ONLY THE CAT REMAINS!!
WHAT!? THAT WAS QUICK!
WHAT COULD POSSIBLY HAVE HAPPENED IN ONE PANEL!?
THOSE TWO ARE TRULY EASILY DISTRACTED .....
AS SOON AS THEY FIND SOMETHING THAT INTERESTS THEM, THEY'LL CASUALLY THROW OUT WHAT THEY WERE DOING. AND THEY FOUND A CAT ....

SCHOOL JERSEY-KUN, THIS TIME THEY WENT INTO A BACK ALLEY!
THEY PROBABLY FOUND ANOTHER CAT!
SCHOOL JERSEY -KUN!
WHAT NOW !?
SCHOOL JERSEY -KUN!
WE'RE HOME!
WE'RE BACK FROM OUR ERRAND!
..... WELCOME BACK
02
HUH? OH SCHOOL JACKET-KUN, WHY THE TIRED FACE?
WHY'RE YOU SO OUT OF BREATH?
OH SHUT UP ..... IT'S NOTHING .....
EH?
WHAT'S WITH YOU! YOU'RE WEIRD SCHOOL-KUN!
HEEEY !
After this, School Jacket swore to never accompany the Stylish Energy twins whenever they went out.
END.

kokouta

Kokouta

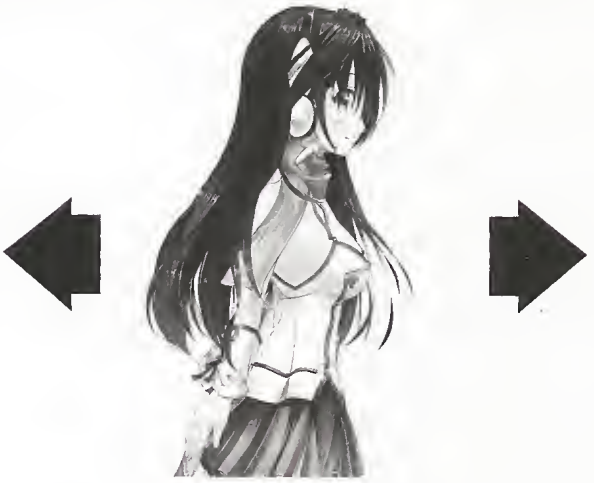
ここうた

ジャンル: 横スクロール動物ふれあいゲーム

VOCALOID™3 心響(ここね)を左右に操作して
森に住むうさぎに近付き、歌を歌って
仲良くなるという簡単なゲームです

操作方法

左右キー
or
A / Dキー
or
画面の左/右側をクリック(タップ)



左右に移動

(画面にうさぎがいる状態で)
何も操作しない

歌う

進行手順

①右へと進み、うさぎを画面内に収める
②その場に止まって、歌う
③うさぎが画面外に逃げたら、また追いかける

繰り返し

好感度が上がった!
と思ったらうさぎに触れる

好感度が...
- 高い → エンディングへ
- 低い → うさぎが逃げます

背景

延々と森の背景がループします

オブジェクト

花咲き岩

色とりどりの花が咲く岩
歌の好感度上昇率 ちょっとアップ &
うさぎがちょっと逃げにくくなります

橙色の水晶

橙色に鈍く光る水晶付きのオブジェクト
歌っている時の音符が橙色になり
歌の好感度上昇率がアップします

ハーブ

心が穏やかになる香りがするハーブ
うさぎが逃げにくくなります

※この他のオブジェクトはステータスに効果を及ぼしません

その他

うさぎとの距離

っている時うさぎとの距離が近いほど、好感度の上昇率が上がります

うさぎの向き

さぎが右を向いているときは、好感度がちょっとずつ下がり続けます

好感度チェック

さぎをクリック（タップ）すると、好感度をおおまかに確認することができます
が表示されると低く、ハートが表示されると高い状態を意味します

エンディングの分岐

感度によって、2種類に分岐します

歌詞

森に迷い込んでしまった　ある日の午後に
不意に出会う　木漏れ日の中　おおきなウサギ

二人きり　のんびり　お散歩したいのに
気味悪がって　すぐに逃げちゃうの

蒼の景色　杜の息吹
木々の鼓動 全身に浴びて
壌踏みしめ　貌をあげて
君と　往こう　木漏れ日の中を
一緒に...

（うさぎの目の前で止まると、BGMに合わせて心響が歌い始めます）

あとがき

初めましての方は初めまして!
そうでない方はお久しぶりです。こかげです。

前半部分はまえがき担当の冬音にお任せするとして、
私は後半部分、”ここうた”関連のページに関して書きます。

今回は当サークル初の試みとして、
スマホ/PC両方で気軽に遊べるブラウザゲームを制作してみました。
その傍らとして説明書というか、攻略ページ的なものを
同人誌としてまとめさせて頂きました。

制作のきっかけは、ゲームを作りたいという想いが第一。
第二としては、自分は作詞・作曲の能力はゼロなのですが、
折角VOCALOIDジャンルに触れている訳でもあるので、
ボカロ曲の制作にチャレンジしようという意図がありました。

ただ単に曲を作るだけよりも、ゲーム内容とリンクした曲の方が
面白いだろうと考え歌をテーマにしたゲームを制作し、
歌詞も内容に即して、森や自然、うさぎへの想いを綴ったものにしました。

初めて作った歌ですので、ひどいお耳汚しかと思いますが、
聞いて頂けるととても嬉しいです。

また、ゲーム部分におきましては、phina.jsという
非常に心強いJavaScript ゲームライブラリを使わせて頂き、
スムーズにゲーム作りを進めることができました。
phina.js制作者のphi様には、深く感謝しております。

それでは、ここまで読んで下さってありがとうございました。
またお会いできる機会がございましたら嬉しいです。

こかげ

奥付*

発行日:2016年8月14日(日)
サークル名:しえる☆えとわれ
執筆者:冬音 & こかげ
印刷会社:オレンジ工房様

サークル代表 こかげのプロフィール

サイトURL:nextnest.iiyudana.net/top.html
メールアドレス:s-fujieda@hotmail.co.jp
twitterID:fujieda_kokage
pixivナンバー:14040

しえる☆えとわれ

2016 summer